

4月の乳幼児の健康診査

\*該当月に受けられない場合は子育て支援課または各支所保健福祉課へ連絡してください

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	28年12月1日～13日生まれ	26㊟	12:45～13:00	一関保健センター
		28年12月14日～31日生まれ	27㊟		
	9～10カ月児相談	28年6月1日～16日生まれ	26㊟	8:45～9:00	
		28年6月17日～30日生まれ	27㊟		
	1歳6カ月児健診	27年9月1日～7日生まれ	20㊟	12:45～13:00	
		27年9月8日～30日生まれ	21㊟		
2歳6カ月児歯科健診	26年10月1日～16日生まれ	20㊟	8:45～9:00		
	26年10月17日～31日生まれ	21㊟			
3歳児健診	25年10月1日～11日生まれ	13㊟	12:45～13:00		
	25年10月12日～31日生まれ	14㊟			
大東 千厩 東山 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	28年12月生まれ	25㊟	12:45～13:00	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	28年6月生まれ	18㊟	9:00～9:15	千厩保健センター
	1歳6カ月児健診	27年9月生まれ	20㊟	12:45～13:00	
	2歳6カ月児歯科健診	26年10月生まれ	18㊟		
	3歳児健診	25年10月生まれ	19㊟		

\*きょうだいの同伴で手伝いが必要な人は託児スタッフが対応します。健診日の2週間前まで申し込んでください

☎子育て支援課（一関保健センター内）または各支所保健福祉課

Information

ふれあいひろば

☎一関子育て支援センター ☎21470  
◇日時…月・火・水・木 9:30～15:30、金・土 13:30～15:30（㊟を除く）  
◇場所…一関保健センター

傾聴サロン

☎健康づくり課 ☎2160  
◇日時…4月18日㊟10:00～11:30  
◇場所…一関保健センター

4月の栄養相談

☎健康づくり課 ☎2160  
◇日時…4月10日㊟、4月24日㊟9:00～16:00  
◇場所…一関保健センター  
◇内容…離乳食の進め方や生活習慣病を予防する食事について

フリースペースひだまり

☎健康づくり課（一関保健センター内）  
◇日時…4月17日㊟13:30～16:00  
◇場所…一関勤労青少年ホーム

保健所の4月の検査など

☎一関保健所 ☎1415  
【①骨髄バンクドナー登録と②血液等検査】  
◇日時…4月11日㊟ \*時間は①9:00～9:30 ②10:30～11:50  
◇場所・費用…一関保健所・無料  
◇申し込み…前日12時までに予約 \*②の検査種類はHIV、肝炎、クラミジア  
【医師によるこころの健康相談】  
◇日時・場所…4月13日㊟13:30～15:30・一関合同庁舎  
◇申し込み…5日前までに要予約

医療と介護の窓

～みんなで守ろう地域医療～

文・一関市医療と介護の連携連絡会幹事長 長澤 茂  
（一関中央クリニック院長）

新年度にむけて御挨拶—GoGo医介連!—

春の足音が聞こえてきそうな季節になりました。先日、104歳のお婆ちゃん宅を訪問すると、庭先には黄色いちっちゃな福寿草が。そしてウグイスの声、もう春ですね。冬の厳しさが、このときを一層際立たせるのでしょうか。

私たち一関市医療と介護の連携連絡会も6年目を迎えます。発足当初はお互い遠慮がありましたが、最近、会の目標である“住み慣れた地域で豊かな暮らしが過ごせる”を実現するため、あちらこちらで活発な提案や議論を頂くようになりました。

一関市の65歳以上高齢者は昨年より504人増加の4万966人（高齢化率は33.74%）です。“一人暮らし高齢者世帯”と“高齢者だけで生活する世帯”も前年度に比べて10%増加しました。また、市

内の認知症高齢者は816人と報告され、徘徊など地域における対応も求められております。国は超高齢社会の対策として“健康寿命の延長”を掲げました。これを受け、市も29年度重点施策の一つに“健康長寿のまち”を示しています。

私たちの身体は年齢と共に衰えてきますが、“住み慣れた地域で自分らしく生き生きと暮らしたい”という願いは誰しも同じでしょう。市町村が関わる総合支援事業として要支援や特定高齢者への対策も新たに掲げられました。地域における医療と介護の連携には、そこで生活する多くの人の声がとても大切です。これからも地域の声を広く聴きながら、連絡会の進む方向を定めていきたいと思えます。

☎健康づくり課（一関保健センター内）

阿部三四郎さん



Abe Sanshiro



沢  
大正6年3月8日生まれ

食欲旺盛、毎日の晩酌が長寿の秘けつ

三四郎さんは昭和49年まで一関市役所で勤務していました。淡々とした性格ながらも、ときおりジョークを飛ばすなどユーモアな一面も持ち合わせています。無類の酒好き。特に麦焼

酎を好み、晩酌を欠かした日はないといいます。食欲も旺盛で、好き嫌いなく何でも口にします。長男の良さん(67)は「周りの皆さんとの会話が生きがいになっている」と感謝します。

佐藤ミサホさん



Sato Misaho



藤沢町藤沢  
大正6年3月10日生まれ

親族に囲まれて迎えた誕生日

ミサホさんは、子供が5人、孫が9人、ひ孫が6人います。北海道へ出稼ぎに行った夫の巽さんに代わり、家を守りました。養蚕や稲作などの農業を営む傍ら、子供たちを一生懸命育

てました。手先が器用で裁縫が得意なミサホさん。子供たちの服を作っては着せていました。長寿の秘けつは体を動かすこと。以前は、犬の散歩を日課にしていました。

永澤章子さん



Nagasawa Fumiko



東山町松川  
大正6年3月15日生まれ

周囲の人に感謝しながら生きる

章子さんは22歳で富定さんと結婚。農業で生計を立て、7人の子供を育てました。裁縫が得意で、着物の仕立てもしていた章子さん。今でもポタンの付け直しや服のほつれを直しています。

「100歳まで生きることができたのは皆さんのおかげ」とにっこり。長男の嫁の武子さん(72)は「周囲への気配りができる人。これからも長生きしてほしい」と願っていました。

重ねた歳月、刻んだ年輪  
百年目の寿

大正・昭和・平成一。

3つの時代を駆け抜け、歩んできた1世紀の軌跡。

5人が紡いできたそれぞれの100年の物語。

100歳の誕生日を迎えた5人を紹介します。

村上きよ子さん



Murakami Kiyoko



川崎町薄衣  
大正6年2月15日生まれ

苦難を乗り越え迎えた100歳

きよさんは旧気仙沼町の生まれ。東日本大震災で被災し、その後は一関市内で暮らしています。22歳で長之進さんと結婚し、2男1女を出産。夫を戦争で亡くしたため、魚の加

工業などで生計を立て、女手一つで子供を育てました。働き者で、気丈な性格のきよ子さん。次男の勝久さん(74)は「母にはこれからも長生きしてほしい」と願っていました。

菊池はしめさん



Kikuchi Hashime



真柴  
大正6年3月3日生まれ

健康のために朝夕の散歩をかかさない

8人きょうだいの長女として生まれたはしめさん。夫の芳夫さんと共に、農業に従事する傍ら、3人の子育てに明け暮れました。趣味は裁縫。作品を作っ

運動も大好きで、朝夕の散歩をかかさません。誕生日当日は、親族や入居施設のスタッフらが祝福。長男の吉夫さん(80)は「これからも健康でいたい」と願っていました。